

ハートビート機能付き10/100/1000 銅対応4ステーション・ マルチセグメント・バイパス・スイッチ



マルチセグメント・バイパス・スイッチは、インライン・ネットワーク・セキュリティ機器に対するアクセス・ソリューションを1台のユニットに統合したバイパス・スイッチです。内蔵する4つのステーションがそれぞれ独立して動作を行うため、重要なネットワーク・リンクの保護を目的としたモニタリングを、最大4リンクまで同時に行えます。また、単一セグメントおよびマルチセグメント対応IPS機器の取り付けや取り外し、メンテナンスを行う際には、当該ステーション以外のステーションの動作に影響を及ぼすこともありません。

バイパス・スイッチとモニタリング・ツール間のリンク・ステータスをモニタリングする独自のハートビート機能により、信頼性の強化を実現。過負荷トラフィックや接続済みモニタリング・ツールの障害によって遅延が発生すると、モニタ・ポート・リンクにハートビート・パケットを送信して遅延原因を特定します。ハートビート・パケット設定の変更も可能です。例えば電源が入っていても応答しないIPS機器がある場合、自動的にトラフィック経路を切り替えてネットワーク・トラフィックを迂回させます。その後IPS機器との接続が復旧すると、トラフィック経路をモニタ・ポートに戻し、トラフィック断を防ぎます。

アクティブなフェイルオーバー・ネットワーク・リンク・テクノロジーをステーションごとに搭載し、さらなる信頼性を確保。バイパス・スイッチに電源断が発生した場合、モニタリング・ツールへのトラフィック経路を遮断し、ネットワーク・リンクへのトラフィック・フローを確保します。また、補助電源装置も標準で装備されています。

パッシブでセキュアなテクノロジー

- ・ お手持ちの 10/100/1000 インライン・モニタリング・ツールを使ったフェイルセーフ・モニタリングを実現
- ・ 重要なネットワーク・リンクに対する高い信頼性を実現
- ・ 迂回経路を迅速に確保してトラフィック断を最小限に抑制
- ・ 予備電源装置搭載でモニタリングのアップタイムを確保
- ・ 異常なトラフィック・パターンに対する保護機能を搭載

使いやすさ

- ・ 電源・速度・リンク・動作の各ステータスをLEDで表示
- ・ コネクタのフロント搭載によりインストールや操作が容易
- ・ プロトコル・アナライザをはじめ、プローブ、侵入防止/検知システムなど、主要ベンダーのあらゆるモニタリング装置に対応
- ・ ラック搭載型統合ユニット

動作環境

動作時温度: 0 ~ 55
 保管時温度: -10 ~ 70
 相対湿度: 10% ~ 95% (結露ないこと)

メカニカル仕様

入力電源: 100 ~ 240V, 0.5A, 47-63Hz
 出力電源: 12V, 7A
 外形寸法: 4.45 x 29.21 x 48.26cm (高さ x 奥行き x 幅)

ケーブル・インタフェース

銅対応ケーブルタイプ: 22-24 AWG UTP ケーブル、カテゴリ 5/5E
 最大リンク長: 100m

コネクタ仕様

モニタ・ポート (セグメント単位): RJ45, 8ピンコネクタ x 2
 ネットワーク・ポート (セグメント単位): RJ45, 8ピンコネクタ x 2

認証

RoHS 完全対応

型番	摘要
BP4-HBCU3	4セグメント10/100/1000バイパス・スイッチ

